

<b>留 学 報 告 書</b>
------------------

記入日:2020年3月16日

所属学部／研究科・学科／専攻	法学部／法学科
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 中国語 現地言語: 中国語(普通語)
留学期間	2019年9月～2020年1月
留学した時の学年	4年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	4年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2020年1月14日
明治大学卒業予定年	2020年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9月上旬～1月上旬 2学期:2月中旬～6月下旬 3学期:なし 4学期:なし (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	63876名
創立年	1902年

留学費用項目	現地通貨 (人民元)	円	備考
授業料	0	0円	協定留学のため学費なし
宿舍費	3000	45000円	1元=15円で計算、別料金で敷金650円かかる (退去時に戻ってくる)
食費	8100	121500円	
図書費	なし	なし円	
学用品費	100	1500円	
携帯・インターネット費	250	3750円	現地のSIM(100円)+インターネット費(月30円)
現地交通費	0	0円	寮あり( <input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	14500	217500円	飛行機+旅行+通販からの日用品(個人差あり)
被服費	110	1650円	
医療費	366	5500円	予防接種
保険費		円	形態:
渡航旅費	6227	93410円	飛行機代
ビザ申請費	200	3000円	日本で申請
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
<b>合計</b>	32852	492780円	

<b>渡航関連</b>	
<b>渡航経路</b>	
往路 出発地: 成田空港 目的地: 南京禄口国際空港 経由地: なし	
復路 出発地: 南京禄口国際空港 目的地: 成田空港 経由地: なし	
<b>渡航費用</b>	
①往復チケットを購入した場合 航空会社: 中国東方航空 料金: 93410 円	
②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: _____ 料金: _____ 復路 航空会社: _____ 料金: _____ ∴合計: _____	
<b>航空券購入方法</b>	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: _____) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名: skyscanner) <input type="checkbox"/> その他( _____ )	
<b>滞在形態関連</b>	
<b>1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート, 大学の宿舎など)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前: 留学生 21 寮) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ	
<b>2) 部屋の形態</b>	
<input type="checkbox"/> 個室 <input checked="" type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 1)	
<b>3) 共有部分</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> バス <input checked="" type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> キッチン( <input type="checkbox"/> 自炊可 <input checked="" type="checkbox"/> 自炊不可)	
<b>4) 住居を探した方法:</b>	
大学の手配	
<b>5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>	
洋服は通販で買えるため過剰に用意する必要がなかったと感じた。	
<b>現地情報</b>	
<b>1) 留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例: 現地の病院, 学内の診療所)</b>	
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所: _____)	
<b>2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例: 留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>	
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: 寮のスタッフ・国際教育室のスタッフ)	
<b>3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?</b>	
<b>4) 携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>	
VPN を使っても接続が悪い時が多々生じた。国慶節の時期とは特に繋がりにくい。	
<b>5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>	
現地で銀行口座を開設し、親から送金してもらった。	
<b>6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。</b>	
日本製の化粧品・日用品は現地(通販やお店)の方が価格が高いため、事前に持っていくべき。	
<b>7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法, 支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った, 現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</b>	

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input checked="" type="checkbox"/> 14 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )	
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか？ 体育科目と医学部は履修できない		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
総合汉语(三)		総合中国語(三)
科目設置学部・研究科	海外教育学院・商学院	
履修期間	4 ヶ月半	
単位数	8 単位	
本学での単位認定状況	8 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 4 回	
担当教授	魯先生	
授業内容	教科書に沿った授業。事前に予習すると授業内容がより深まる。	
試験・課題など	毎週一回のプレゼンテーションがある。学期を通じて 10 回プレゼンテーションを行うことで平常点を貰える。(ただ意外と先生によっては規定がゆるい)	
感想を自由記入	必修科目である。授業はアクティブ形式で、発言を求められる。また、生徒の積極的な発言も見受けられる。喋ることが大切。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
创业学与创新管理		イノベーションとイノベーション管理
科目設置学部・研究科	商学部	
履修期間	4 ヶ月半	
単位数	2	
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 100 分が 1 回	
担当教授	宋先生	
授業内容	イノベーションを起こした企業の変遷、および企業経営の仕組みと工夫の紹介	
試験・課題など	指定テキストのテーマを選び、テーマに即したプレゼンテーションを行う。(一人約 15 分)・自由テーマで期末レポート 2000 字以上	
感想を自由記入	本科生の授業なので、内容も濃くスピードも速いが、言語に問題がなければ比較的容易に単位を取得できる。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
新メディア阅读与应用		新メディア閲覧応用	
科目設置学部・研究科	海外教育学院		
履修期間	4ヶ月半		
単位数	2		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 100 分が1回		
担当教授			
授業内容	中国の文化やアプリケーションの利用方法についてを学ぶ		
試験・課題など	テーマに対して賛否でグループ討論を行う。		
感想を自由記入	討論の文章作成能力が求められる。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
汉语中级听说课		中級中国語会話	
科目設置学部・研究科	海外教育学院		
履修期間	4ヶ月半		
単位数	2		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 100 分が 1 回		
担当教授			
授業内容	リスニングと会話を行う。		
試験・課題など	教壇で指定されたテーマに関する会話のワンシーンをを行う。		
感想を自由記入	多様な国から生徒が集まっているため、プレゼンを聞くのが楽しかった。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
汉字识写课		漢字練習	
科目設置学部・研究科	海外教育学院		
履修期間	4ヶ月半		
単位数	2		
本学での単位認定状況	2 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 100 分が 1 回		
担当教授			
授業内容	漢字の歴史、背景や仕組みや漢字の書き取りを学ぶ。		
試験・課題など	中国語検定のようなペーパーテスト。		
感想を自由記入	漢字を使う文化に属する人からすれば容易に単位を取得できる。		

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input checked="" type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。
就職先をIT 企業のエンジニア職に決めてはいるが、正直心の中でまだ迷っている。ある程度技術を習得したら国際的に活躍できる会社への転職したいと考えている。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

### 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2018年 1月～3月	語学勉強
4月～7月	語学勉強
8月～9月	語学勉強
10月～12月	出願準備、選考、選考通過通知
2019年 1月～3月	
4月～7月	入学許可証の入手、ビザ申請
8月～9月	航空券の予約、留学開始
10月～12月	
2020年 1月～3月	留学終了、帰国後手続き
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

留学先を選んだ理由:GPAと語学要件を満たす大学の中で一番大学ランキングの高い大学を選びたかったため。  
留学生活全般:想像以上に楽しい留学生活となった。語学が理解できれば、日本人だけでなく他国の学生との交流も深まり、多くの体験もできることを痛感したと共に、非英語圏においても留学生同士の会話は中国語以外は英語になるため中国語以上に英語を磨くことをお勧めします。中国留学の最大のメリットはグーグルで検索しても辿りつかない情報が体験によって得られることに尽きると個人的には思います。中華圏とは何かをぜひ留学を通じて感じてほしいと思います。